



ひょうご人権ジャーナル

KIZUNA

きずな

特集 **社会と人権**

誰もが自分らしく
暮らせる社会を
めざして

INDEX

- 2 グラフで見る性的指向及び性同一性障害者の人権
- 3 子どもたちと、性の多様性
仲岡 しゅんさん(うろわ総合法律事務所 弁護士)
- 4 ひきこもりと人権
船越 明子さん(神戸市看護大学看護学部 教授)
- 5 スポーツの場を支えるボランティア
前田 博子さん(国立大学法人鹿屋体育大学 教授)
- 6 春夏秋冬待ちわびて
BOROさん(シンガーソングライター)
- 7 アイヌ民族の誇りが尊重される社会を実現するために
落合 研一さん(北海道大学アイヌ・先住民研究センター 准教授)
- 8 情報ぷらざ



国際化や情報化、少子・高齢化などの社会変化に伴い、人権問題も複雑・多様化しています。人権の尊重される社会の実現には、私たち一人ひとりが日常生活の中で認め合い、助け合う共生の心を培うことが大切です。

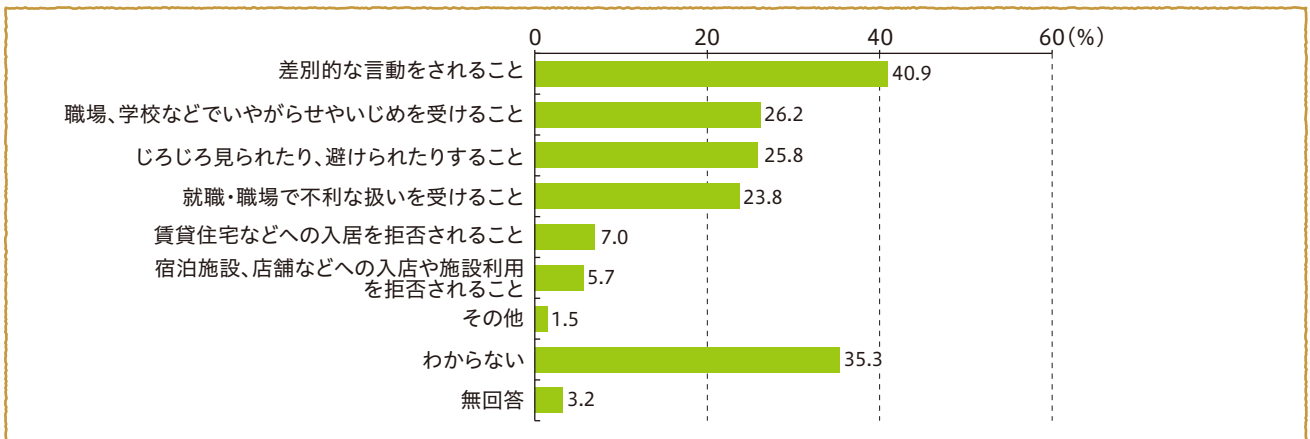
本号では、誰もがお互いの人権の尊重を感性として育み、皆が笑顔で暮らせる人権文化あふれる社会づくりについて考えてみましょう。

グラフで見る性的指向及び性同一性障害者の人権

平成30年度 人権に関する県民意識調査の結果より

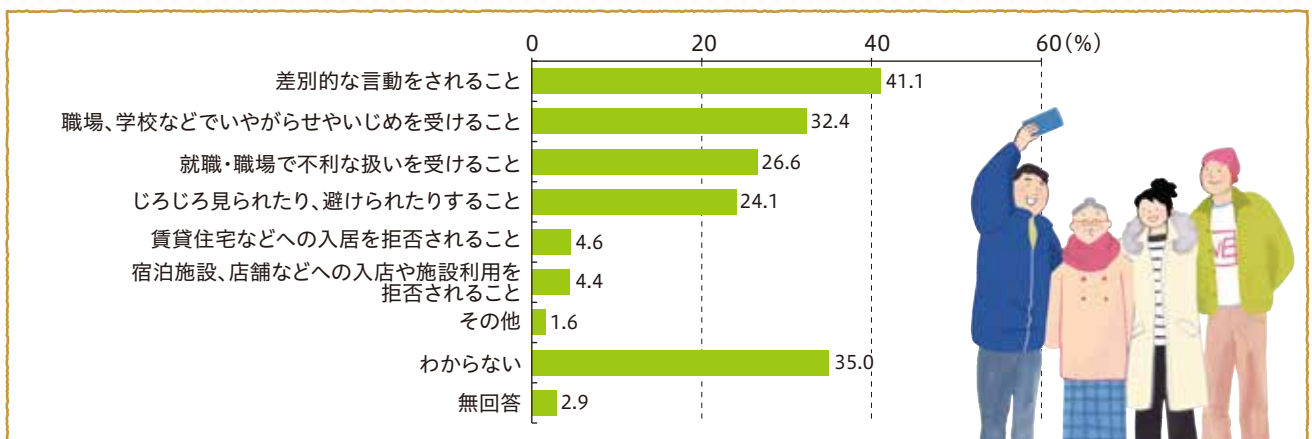
(1) 性的指向に関して、今起きている人権問題

異性愛、同性愛などといった性的指向に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(〇は3つまで)



(2) 性同一性障害者に関して、今起きている人権問題

生物学的な性とところの性が一致しない性同一性障害者に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(〇は3つまで)



兵庫県が昨年度実施した人権に関する県民意識調査の結果を見ると、今回の調査から新たな設問として加えた性的指向に関することで県民の皆さんが今起きている問題と考えているのは、「差別的な言動をされること」が40.9%で最も高く、「職場、学校などでいやがらせやいじめを受けること」(26.2%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(25.8%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(23.8%)の順となっています。また、「わからない」の割合が35.3%となっています。

また、性同一性障害者に関することについても、「差別的な言動をされること」が41.1%で最も高く、「職場、学校などでいやがらせやいじめを受けること」(32.4%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(26.6%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(24.1%)の順となっています。また、「わからない」の割合が35.0%となっています。

この人に
聞く!

子どもたちと、性の多様性

うるわ総合法律事務所 弁護士

なか おか
仲岡しゅんさん

性の多様性への関心の高まりと

現状

Profile

2015(平成27)年に弁護士登録後、2018(平成30)年に独立し、大阪で「うるわ総合法律事務所」を開業。現在、弁護士3名で、民事事件、刑事事件のほか、LGBTの問題などジェンダーやセクシュアリティに関する相談も数多く受ける。自身も戸籍上は男性だが、女性として弁護士登録。MBS「ミント!」コメンテーター他、メディア出演多数。関西大学客員教授も務める。

近年、LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー)をはじめ、人の性のあり方は多様であるということが認知されてきました。昨年末の紅白歌合戦でも、人気歌手がステージ上でLGBTへの連帯を表すレインボーフラッグ(虹色の旗)。

人の性のあり方は虹色の旗のように多様であることを表しています。(掲げ、話題にもなりませんでした。私も近年、弁護士として、学校や自治体など

性の多様性についてお話しする機会が非常に増えました。

その一方で、悩みを抱えている当事者からは、職場や学校などで偏見の目で見られ、苦しい、辛いといった相談を受けることも少なくありません。特に未成年の当事者からは、「まだ親や学校には言っていないけれど、どうしたら良いでしょうか?」という相談を受けることもしばしばあります。

多様性の理解を

子どもたちの力に

当然ながら、LGBTをはじめとするセクシュアルマイノリティの当事者は、大人だけではありません。若い当事者もいれば、子どもの中にもいます。しかし、子どもに対してそういった問題を伝えることは、「時期尚早ではないか」「混乱するのでは」などと思う人も少なくないようです。

ですが、「人間にはいろいろなあり方があるんだよ」ということを幼い頃から知っておくことは、決

して悪いことはありません。むしろ子どものほうが偏見無く、すんなり理解してくれるというケースもあります。私の弁護士仲間のお子さんたちが私の事務所に遊びに来ることもありますが、実際、私と出会って何か不都合があるかという点、何もありません。

また、「女性はこうあるべきだ」「男性はこうあるべきだ」という価値観の中で、どちらにもなじみず苦しんでいる子は、必ずしもLGBTだけではありません。性のあり方は、みんな微妙に違います。心理的な性、身体的な性、好きになる性、どれも人によって様々です。女性の中にも様々な女性がいること。男性の中にもいろいろな男性がいること。あるいは、どちらにも属さない人がいること。そのことを知ることは、きっと子どもたちが自由な将来像を描く上での力になるはずです。

みなさんも機会があれば、お子さんたちと人間の多様性についてお話してみたいかがでしょうか。

ひきこもりと人権

長期化するひきこもりの要因

「ひきこもり支援」という言葉を使うのをやめることを提案します。ひきこもっているその人に改善すべき問題があるかのような誤解を生み、ひきこもりにつながる具体的な社会課題の一つ一つから目をそらせるからです。

近年、80代の親が50代のひきこもり状態の子どもと暮らす8050問題が世間を騒がせています。内閣府の調査では、40歳以上のひきこもりは60万人以上にのぼり、そのうちの約3割はひきこもり期間が15年以上だと報告されています。長期ひきこもりを経験した人が社会参加をしていくためには支援が必要です。しかし、社会の目は冷たく、家族の育て方に問題があったのではないが、本人の我慢や努力が足りなかったのではないか、他の人は一生懸命仕事をしているぞ、といった自己責

任論は根強くあります。そして、ひきこもっている本人は、世間の視線に怯え、自分を責め、地域社会から遠ざかってしまうのです。

ひきこもりは、多様で複合的な要因が複雑に絡み合っただけで、ストレスに対する脆弱性や障害などの本人の要因、過度な親からの期待や貧しさなどの家庭の要因に加えて、学校や職場でのいじめや不安定な就労などの学校・職場の要因、さらに世間体や偏見といった地域社会の要因が重なり合った結果なのです。人は誰でも、強いストレスから自分を守るために、一時的にひきこもることがあります。しかし、適切な支援があれば、ひきこもりが長期継続することはないのです。

地域社会の包括的な支援を

「ひきこもり」の中には、「こころの病」と疑われるのが怖くて精神科を

神戸市看護大学看護学部教授

船越 明子 さん

受診できない人、勉強についていけず高校を中退した人、いじめにあつて不登校になった人、介護を理由に離職した人、職場でパワハラ被害にあつた人などの生きづらさを抱えた人たちがいます。もし、精神保健福祉の専門家が家に来て気軽に話を聞いてくれる制度があつたら、高校中退後に手厚い就労支援が受けられたら、学校に行かなくても勉強したり仲間を作ったりできる仕組みがあつたら、介護をしながら仕事を続けられる職場環境だつたら、彼らのひきこもりは長くは続かなかつたかもしれません。



Profile

神戸市出身。2019(平成31)年4月より現職。厚生労働省社会福祉推進事業「地域共生をめざすひきこもりの居場所づくりの調査研究事業」、「神戸市ひきこもり支援施策検討会」の委員を兼任。社会的に孤立状態にある人への訪問支援のノウハウを明らかにする調査研究に力を入れるとともに、ひきこもり青年をもつ親の支援についてワークライフとして取り組む。著書に「ひきこもり親の歩みと子どもの変化」(新曜社)など。

ひきこもりは、地域住民が困難に直面した時に、十分な支援を受けることができなかった結果生じた社会的孤立なのです。社会的孤立は、誰もがもつ幸せに生きる権利を奪うものです。行政は社会保障制度の狭間を埋める努力をする必要があり、地域住民はどんな人も自分の力を発揮できる寛容な社会を目指していかなければなりません。社会的孤立は社会の問題であり、地域社会で暮らす全ての人の問題なのです。



スポーツの場を支えるボランティア

国立大学法人鹿屋体育大学教授

前田 博子 さん
まへだ ひろこ



スポーツと人権

日本国憲法では、人間らしい生活を送るために必要となる「社会権」が保障されています。それは、「教育を受ける権利」、「勤労権」および「生存権」すなわち「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」です。

スポーツ活動への参加は「健康で文化的な生活」に関わる国民の権利と解釈されてきましたが、2011（平成23）年に制定された「スポーツ基本法」において、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営む」ことは、全ての人々の権利であると明記されました。スポーツ参加を求める全ての人が活動の機会を持てるよう、社会全体で取り組んでいく必要があります。

スポーツボランティアの現状

スポーツのボランティア活動には、スポーツ活動を行うクラブ・組織の運営やスポーツ大会の運営などがあります。スポーツクラブの運営は、スポーツ参加を求める人々の

活動を日常的に支えるものです。

スポーツボランティア活動の実態調査（SSF、2018）から見ると、「日常的な指導」の頻度が平均して年に20.5回と最も高く、活動者全体の23.9%を占めています。一方、これまで経験したことのある活動は、地域での「大会・イベントの運営や世話」が43.1%と最も多く、全国・国際大会でも16.0%見られます。

多くのボランティアの参加が求められるスポーツ大会は、ボランティア参加への入り口にもなります。障害者スポーツの大会であれば、さまざまな障害とそれを補ってあまりある能力を目的にすることでしょう。ボランティアの経験は、支援を必要とする人や場面について理解を深める機会にもなります。

障害者スポーツとボランティア

障害者のスポーツは、個別の状態に合わせた多様な競技が存在しています。障害者の活動を支えるために、ボランティアが参加している競

技もあります。例えば、目の不自由なランナーは、ガイドと呼ばれる視覚障害のないランナーの支援を受けて活動しています。テニスでは、ニューミックスと呼ばれる種目があり、車椅子競技者と健常者がペアを組んでダブルス競技を行っています。これは、健常者と障害者が、支援をする、される関係ではなく、仲間としての活動となっています。

現在、多くのボランティアが、人々のスポーツの場を支えています。しかし、誰もがスポーツを楽しめる場とは、ボランティアという立場が不要になっている状態なのかもしれません。

Profile

神戸大学理学部卒業、教育学部修了（教育学修士）、人間発達環境学研究科修了（学術博士）。学部在学中の（一社）神戸フットボールクラブでの活動から、地域スポーツクラブの活動に関心を持ち、専攻を体育・スポーツ学に移す。1993（平成5）年より鹿屋体育大学に在職。専門はスポーツ社会学。研究テーマは地域スポーツクラブ、スポーツボランティア、女性スポーツなど。

旧優生保護法による優生手術などを受けた方へ

旧優生保護法に基づく優生手術などを受けた方に対して、一時金をお支払いいたします。

支給対象	以下の①または②に該当する方で、現在生存されている方 ①昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、旧優生保護法に基づき優生手術を受けた方（母体保護のみを理由として手術を受けた方を除く） ②①のほか、同じ期間に生殖を不能にする手術などを受けた方（母体保護や疾病の治療を目的とするなど、優生思想に基づくものでないことが明らかな手術などを受けた方を除く）
請求期限	平成31年4月24日（法律の施行日）から5年以内
一時金の金額	320万円（一律）

請求手続き等について、詳しくは、県ホームページをご覧ください。下記相談窓口までお問い合わせください。

【兵庫県 ホームページ】<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/kyuuyuseihogo.html>

【兵庫県 旧優生保護法相談窓口・申請受付（郵送可）】

※受付時間 9:00～17:30（12:00～13:00、土日祝日、年末年始を除く） TEL:078(362)3439（専用） FAX:078(362)3913

所在地：〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1 1号館5階 健康増進課内



春夏秋冬待ちわびて

シンガーソングライター **BORO** さん

2018年(平成30年)に北朝鮮にいる日本人拉致被害者の帰国を願って「春夏秋冬抱きしめて」を作曲したBOROさん。円熟味を増す感性と表現力で、音楽を通して拉致問題解決に向けて発信し続けています。

Q「春夏秋冬抱きしめて」作曲のきっかけは

2002(平成14)年10月15日、北朝鮮からの特別機のタラップを5人の拉致被害者が降りる映像を見るたびに、何度も涙しました。拉致被害者の方々とその家族のことを思うと、解決の糸口さえ見えない現状にもどかしさと口惜しさがこみ上げるばかりです。私には、歌を作り歌うことしかできません。拉致被害者のご家族の長年の筆舌に尽くせない苦しみや悲しみ、様々な感情を思うと、なかなか歌にはできま

せんでした。しかし、北朝鮮に関するマスコミ報道を見るたびに、居てもたってもいられず、やむにやまれぬ気持ちで「春夏秋冬抱きしめて」という歌を作りました。

Q「春夏秋冬抱きしめて」に込めた思いは

春夏秋冬、朝昼夕夜、ずっとずっと待っている人の募る思いを歌いました。家族が離れ離れになる悲しさは、拉致問題だけではありません。故郷を離れて暮らす人々の切なる思い…、そして、待ちわびる人々の思い…。どんな人が聞いても共感できる歌にしたいと思いました。ですから歌の中に「拉致」という言葉は一度も使わずに表現しました。

Q作曲やラジオ放送「しおかぜ」でのメッセージ発信の反響は

公開収録に出演した時、終了後、

ある女性歌手から『BOROさんは右ですか?』と質問されました。彼女は拉致関連のイベントで歌うと、こう聞かれることが多かったそうです。私は答えました。『私は右でも左でもありません!ど真ん中で歌っています』と。拉致被害者のためにイデオロギーは関係ありません。

Q作曲を通して拉致問題に対する気持ちの変化は。そして、私たち一人ひとりができることは

実際に被害者家族の前で歌った時、最前列で聞いていたご家族がずっとハンカチで目を覆い、悲しみをこらえている姿に、私自身胸が詰まって歌えなくなりました。歌い終わった私は、思わず「拉致問題は一刻の猶予も許されない人命救助だ!」と叫んでいました。多くの国々の協力を得て、一日も早く人命救助をし



て欲しいと願うとともに、機会があるたびに歌っていきたく思います。何の落ち度もない日本国民が、大切な家族が、北朝鮮という国にさらわれた現実を忘れず、関心を持ち続ける私たち国民のエネルギーが、解決に向かう大きな力になると思います。

※拉致解決に取り組む特定失踪者問題調査会が北朝鮮に向け発信するラジオ放送

Profile

1979(昭和54)年デビュー。「大阪で生まれた女」が大ヒット。沢田研二、近藤真彦等多くのアーティストに楽曲を提供し、音楽プロデューサーとしても活躍。筋ジストロフィーの少女との出会いをきっかけに、1993(平成5)年「AYAKA基金」を設立。以来27年間、集まった募金を寄託し、難病の研究推進を求め活動を展開している。昨年8月デビュー40周年記念アルバム「RISING!」をリリース。

きずな TOPIC

アイヌ民族

アイヌ民族の誇りが尊重される 社会を実現するために

北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授

落合研一おちあいけんいちさん

アイヌ民族

イランカラブテ。これは、「こんにちは」という意味のアイヌ語ですが、この単語だけでも、アイヌ語が日本語と異なることは明らかです。アイヌ語をはじめとする独自の文化を共有する人々は、中世や近世の史料にも日本民族とは異なる民族として記録されており、明治以降にアイヌ民族と呼ばれるようになりまし

明治以降の歴史的経緯

1869(明治2)年、明治政府は、アイヌ民族の暮らす土地を「北海道」として日本国の領土に併合し、拓地殖民政策※に着手しました。以降、アイヌ民族は、固有の文化を否定されて同化を迫られ、本州以南から移住する人々が増えるにつれて土地を失い、政治的・経済的・社会的に不利な立場に追いこまれていきました。

アイヌ文化の現在

日本民族は、古代から他文化を積極的に採り入れており、その生活様式は、現在も変容し続けています。アイヌ民族も同様であり、現在の生活様式が近世に記録されたものから変容していても、アイヌ文化がなくなっただけではありません。

しかし、アイヌ民族に対する深刻な差別のため、アイヌ民族には、戦後、血統や文化を子どもに教え

なかつた人々や、アイヌであると誰にも知られていない地域に引越した人々が少なくありませんでした。現在も、アイヌであるというアイデンティティをもちながら、差別をおそれて、そのことを公にできない人々がいると考えられています。

そのため、現在、アイヌ民族とその文化の存在がわかりにくくなっています。それでも、アイヌ民族の割合が高い地域では、固有の精神・物質文化が確実に伝承されており、差別経験のない若い世代では、伝統文化を学び、現代的にアレンジして発信する人々も増えていきます。

アイヌ施策の推進

2007(平成19)年、国連総会で「先住民族の権利に関する国連宣言」が採択され、日本国も賛成しました。翌年、国会と内閣は、明治以降の歴史的経緯を踏まえ、アイヌ民族を先住民族と認めました。さらに、昨年4月、アイヌ民族の誇りが尊重される社会を実現するため、「アイヌ施策推進法」を制定しました。なお、今年4月24日には、北海道の白老町に国立アイヌ民族博物館を含むウポポイ(民族共生象徴空間)がオープンします。皆さんもここを訪れ、アイヌ民族とその文化を理解するところから始めてみましょう。

※本州以南の人々の移住を促進し、移住した人々を開墾に従事させることにより、北海道の開拓を推進しようとした一連の政策



Profile

新潟県出身。北海道大学法学部卒業後、同大学大学院法学研究科で憲法学を専攻。2011(平成23)年2月、同大学アイヌ・先住民研究センター助教に着任。2014(平成26)年より現職。日本国憲法のもとでのアイヌ政策の可能性について研究。

きずな映画館

コンプリシティ／ 優しい共犯

受け入れ先から逃げ出した中国人技能実習生の青年、チエン。盗品を売って偽の身分証を買い、他人になりすまして蕎麦屋で住み込みの仕事を得ます。

日本語もおぼつかないものの接客に上前にと懸命に働く彼に、蕎麦屋の主人・弘はいつしか父子のような情を抱き、チエンも弘を「お父さん」と慕うようになります。しかし自分を偽って築いた幸せは脆く、捜査の手が着実にチエンを追い詰めていきます。

「先進国の技能が学べ、高い賃金も得られる」というあっせん業者の言葉を信じ、多額の手数料を借金で賄って来日したものの、劣悪な労働環境から失踪を余儀なくされる技能実習生。彼ら一人ひとりかけがえのない人生を賭して日本へ来たのだということ、私たちは理解できているのでしょうか。

本作が描くのは、理想と現実の乖離に悩む青年の姿です。現実から逃げ続けた彼が本当の自分と向き合う決意を固める、私たちと何ら変わらない若者の成長の物語なのです。



©2018 CREATPS/MYSTIGRI PICTURES

監督：近浦啓
出演：ルー・ユウライ、藤 竜也
2018年日本・中国合作映画、116分
1月31日からシネリーブル神戸で公開
お問い合わせは、078(334)2126

令和元年度「人権のつどい」を開催

昨年12月4日(水)に令和元年度「人権のつどい」を開催しました。この行事は「人権文化をすすめる県民運動」を一層推進するために行っているものです。この日、兵庫県公館に約410人が集い、人権について考えました。

「のじぎく文芸賞」の表彰式に始まり、女性4人による「サクソフォンカルテット・コパン」による、パワフルなサウンドと色彩豊かな音楽が会場に広がりました。講演では、声楽家のバイマーヤンジンさんが登壇されました。「子どもたちが未来への希望！-故郷チベットへの思い-」と題した講演は、「故郷の子どもたちに教育を！」と始めたチベットの学校建設活動の成果や日本とチベットの子どもの交流の様子など、故郷を愛し、人を思いやる気持ちを私たちにわかりやすく伝えてくださいました。



サクソフォンカルテット・コパン



バイマーヤンジンさん

EVENT GUIDE

イベントガイド



イベント名 芦屋市 第65回ふれ愛シネサロン

日時 2月8日(土)①10:00~11:50②13:30~15:20
各回30分前開場

場所 上宮川文化センター3階ホール
※JR芦屋駅より徒歩5分 バス「上宮川橋」下車すぐ

内容 映画上映「パディントン2」
※吹替(字幕あり) ※事前申込不要(当日先着順)、定員各回150人
※入場無料 ※託児:6か月~就学前児(無料)、希望者は2/4(火)までに申込

問い合わせ 芦屋市市民生活部 人権推進課
TEL 0797(38)2055 FAX 0797(38)8694

※その他のイベント情報は、当協会ホームページ「研修会・イベント情報」をご覧ください。

ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」(毎週火曜日10:00~13:00)で、12:35頃から「きずな」の記事等を紹介しています。

HALF TIME



毎年年末がくると、その年の「新語・流行語大賞」候補の言葉が発表されます。2019年の候補語を見ると、「ラグビー日本代表関連」「スポーツ界の話題」「テレビ・映画の注目作品」「大ブームとなった商品やサービス」などのほか、「令和」や「計画連休」「免許返納」などニュースで取り上げられ、印象深かったもの、人々の関心が高かったものが選ばれていました。

しかし、昨年を振り返ると、様々な人権に関わる事件や事案も多く、心が痛みました。楽しく明るい話題の一方で、まだまだ人権課題は山積していると実感します。

まずは、一人ひとりが社会に関心を持ち、社会の一員として自分は何ができるかを考えることが、「だれもが大切にされる社会」をつくる第一歩になると思います。(西村)

